

第 208 回フロンティア材料研究所学術講演会 ～抗体医薬の最前線と未来展望：構造、機能、開発戦略～

主催 : 東京科学大学 総合研究院 フロンティア材料研究所
会期 : 2026 年 1 月 21 日 (水) 14:00～17:00
会場 : R3 1 階 大会議室
参加費 : 無料

抗体医薬品は、がん、自己免疫疾患、感染症など幅広い疾患領域で治療の中核を担う存在となり、世界的な市場規模は今後も拡大が予測されている。本研究会では、抗体医薬の最新トレンドと次世代技術の方向性を多角的に議論する。登壇者には、抗体工学や創薬技術の第一線で活躍する研究者を迎え、抗体医薬の未来を切り拓くための課題と可能性を共有する。

14:00-14:30 津本 浩平 (東京大学 大学院工学系研究科)

「抗体医薬の最前線と未来展望 (仮)」

14:30-15:00 門之園 哲哉 (東京科学大学 生命理工学院)

「分子ディスプレイによる抗体群一括解析と AI デザインへの展開」

15:00-15:30 持田 祐希 (東京科学大学 総合研究院 難治疾患研究所)

「抗体と合成高分子の融合による難治がん創薬」

15:30-15:50 休憩

15:50-16:20 北口 哲也 (東京科学大学 総合研究院 化学生命科学研究所)

「光でみる・はかるセンサーから始まる新たな創薬のかたち」

16:20-16:50 秋葉 宏樹 (京都大学 大学院薬学研究科)

「二重エピトープ標的化による抗体機能の合理的設計」

17:30-21:00 意見交換会

登録は下記 URL/QR コードからお願いします。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfDLhpT05rqAsLK8w2jLn>

7iG_vK6B9ki5rhNCIvxnh69pE83g/viewform?usp=publish-editor

QR コード



講師の先生方を囲んでの意見交換会への参加希望者は下記へご連絡をお願いします。

谷中冴子 (yanaka.s.ab@m.titech.ac.jp)